



ごうちゃんねる (GO-CHANNEL)

2021/12/01 公開

◆終末預言シリーズ (前兆編) ◆

#17 「10 番目の予兆 患難時代の初日に起こる事件」

東住吉キリスト集会 高原 剛一郎 氏



お元気ですか。高原剛一郎です。このシリーズでは、人類が必ず突入する患難時代の前に、時代順に並べることができる 10 個の前兆があると解説して参りました。今まで 9 つ解説して来たんです。今日は遂に 最後の前兆をご紹介します。

**10 番目の前兆**はこれです。反キリストが有効期限 7 年の安全保障条約をイスラエルと結ぶ。

反キリストとイスラエルの安全保障条約が結ばれることが、患難時代スタートの合図です。患難時代の初日には何が起こるのか？ 反キリストとイスラエルの安全保障条約が締結される。この日をスタートに 7 年間、正確には 2520 日間、人類は最暗黒の時代に突入します。

特に後半 3 年半は反キリストが本性を現し、全人類を支配するようになります。右手か額に自分の名前を表す 666 の刻印を受けさせ、抵抗して受けない者はみな、虐殺したり迫害したりする。政治を握り、経済を握り、宗教を握り、人間をコントロールするんですね。恐るべき時代です。

この恐るべき時代はいつまでも続きません。7 年きっかり、2520 日きっかりで終わります。いや、終わらせる方が登場するんですね。それがイエス・キリストの地上再臨です。イエス・キリストの地上再臨は 7 年目 (2520 日目) にあります。これによって、反キリストの国が強制終了/シャットダウンされてしまうんですね。

さて、反キリストの 7 年契約について、聖書は 2 箇所語っているのです、その部分をご紹介します。

1 つはダニエル書 9 章 27 節です。ダニエル書 9 章 24 節以下は、ユダヤ民族とエルサレムについての神の計画が書いてあって、70 週で全てのプログラムが完了するという紹介の仕方です。これを詳しく知ると聖書が非常に見えてくるのですが、“ごうちゃんねる” では短くお話することにしてるので、その全てをここで紹介するわけにはいきません。

私は 70 週の預言を 約 90 分掛けてみっちり説明している動画をアップしております。東住吉キリスト集会の YouTube 動画 #119 『聖書預言が示す人類歴史の最終ゴール ダニエル書 70 週の預言を学ぶ』。ここで詳しく解説していますので、それを見た上で、今日の “ごうちゃんねる” を見ていただくと、より分かり良いのではと思います。興味がある方は是非そちらも参考になさってください。

**ダニエル書 9 章 27 節 彼 (反キリスト) は一週の間、多くの者と堅い契約を結び、**

彼は反キリスト。前後の文脈を見たら明らかです。

一週の間。週はヘブライ語でシャブア。7 をひと固まりとする単位です。1 ダースのダースは 12 をひと固まりとする単位。シャブア (週) は 7 をひと固まりとする単位。一週は 7 年を表します。

反キリストは 7 年の間、多くの者と堅い契約を結ぶ。多くの者は全人類ではありません。あくまでも、ユダヤ民族とエルサレムについての 70 週預言の中で語られている多くの者。なので、イスラエルのユダヤ民族の多くの者という意味です。

堅い契約を結ぶ。この7年契約は、いったいどんな契約なのでしょう？

### イザヤ書 28章 14-15節

それゆえ、嘲る者たちよ、主のことばを聞け。エルサレムでこの民を治める者たちよ。あなたがたがこう言ったからだ。「われわれは死と契約を結び、よみと同盟を結んでいる。たとえ、洪水が押し寄せても、それはわれわれには届かない。われわれは、まやかしを避け所とし、偽りに身を隠してきたのだから。」

イザヤ書 28章、時に後半部分は、患難時代についての預言が詳しく書いてあるんです。

嘲る者たちはエルサレムでこの民を治める者たち。総理大臣を始めとするイスラエルの政治的リーダー・政治家たちに対する言葉です。彼らはある政治的偉業を達成したことで、意気揚々と勝ち誇っているんです。それは、反キリストと同盟を結ぶことができたということ。この上もなく素晴らしいことだと喜んでいるんですね。

なぜ喜んでいるのか？ たとえ、洪水が押し寄せても、それはわれわれには届かない。

聖書預言で洪水という言葉が出て来た時は、100%例外なしに いつもいつも、軍事的侵略、大軍勢による侵略行為・戦争を表します。

たとえ、洪水が押し寄せても、それはわれわれには届かないというのは、いかなる軍隊がイスラエルに攻め込んでも、それを押し返すだけの圧倒的な軍事安全保障条約を手にすることができた。

誰によって？ 反キリストによって。

この時点では、自分たちが契約を結んだ相手が反キリストだとは分かってないんです。

それで「それは危ないぞ！反キリストなんだぞ！」と言う人がいたとしても、その人を嘲ります。

だから、嘲る者たちよと言ってるんですね。

彼らの目には、反キリストが非常に頼もしい味方に見えている。

しかし聖書の観点で見ると、われわれは死と契約を結び、よみと同盟を結んでいる。

「反キリストがどんなに頼もしい味方に見えても、最終的に彼は裏切ってイスラエルに死をもたらし、よみの世界に引きずり込む者となる。彼と同盟を結ぶべきではない！」という警告の預言なんですね。にもかかわらず、彼らはそれを結びます。結んだその日が患難時代の初日になるのです。

ところで、契約である限り、それはギブ・アンド・テイクです。あらゆる安保条約には、当事者たちが負うべき義務と、受けることができる特権の両方が書いてあるんですね。

実例として日米安保条約を考えてみましょう。日米安保条約は、1960年に有効期限10年の安全保障条約として結ばれました。最初の10年間は固定期間で破棄されないのですが、10年経過すると毎年毎年1年ずつ延長なんです。アメリカか日本のどちらかが「日米安保やめた！」と破棄宣言すると、宣言した次の年に白紙に戻すという契約なんですね。日米安保条約はいつでも破棄できる、また破棄される可能性のある条約であることを、我々日本国民は知っておくべきだと思います。

そうは言っても、1960年にこの条約が締結されて、昨年で60年も続いている安全保障条約なんですね。長く続いているんですねえ。なぜこんなに長く続いたんでしょう？ ギブ・アンド・テイクで、お互いにウィン・ウィンの関係だからです。

日米安保条約で日本が受けられる特権/権利は、日米共通の脅威が現れた時、アメリカの軍事介入を要求し、提供してもらうことができるという権利です。

同時に義務があるんですね。アメリカが日本に基地を持つ。演習場を持つ。色んな面でアメリカをバックアップするという義務です。

アメリカも日本からもらうもん貰ってる。日本もアメリカからもらうもん貰ってる。お互いウィン・ウィンの関係だから長続きしたんです。

世界中の軍事同盟や安全保障条約を見ると、全部ギブ・アンド・テイクです。

聖書の神が人間に与えるような一方的な恵みの関係…そんな、ないない。ギブ・アンド・テイクですよ。ということは、反キリストとイスラエルの、この軍事同盟条約もギブ・アンド・テイクに違いない。イスラエルがもらう権利は、反キリストによって保障された強力な安全保障を提供してもらえること。とするならば、反キリスト側も、イスラエルから何らかのメリットを受けるに違いないのです。

そのメリットとは何でしょう？ 聖書はそこまで詳しく書いてない。私には何となくイメージがあるのですが、あんまり余計なことを言って煽るのは良くないので、今日は黙っときます。

ウィン・ウィンの関係だからこそ始まるのですが、締結して3年半でパーンと打ち切られて裏切られてしまうんですね。

さて、今まで10個の前兆について解説して来ました。

**10個目のしるしは、反キリストがイスラエルと安全保障条約を結ぶ**ということです。

この時代に生きている人たちは、誰が反キリストかを識別する方法を、ここに見て取ることができます。イスラエルと安全保障条約を結んだ男、その人物こそは、どんなに紳士的に見えても3年半後に豹変する悪の化身・反キリストなのです。

「10個の前兆はこの順番で起きます」と紹介して来ましたが、これについて、ハーベストタイムが招いたフルクテンバウムさんの学びが大変大きなヒントになりました。その学びをまとめたハーベストタイム出版の『終末論 Q&A』という本があります。中川健一氏が編集なさったもので非常に役に立ちます。私も心から推薦します。

私はこの本を始めとして、色んな方々からの学びによって、少しずつ目が開かれて今日に至っています。私の中に特別なものは何もありません。たくさんの方から教えていただいて、ここで聖書預言の解説をさせていただいています。もっともっと学びたいと願っていますので、「こういうことはどうなんですか。」「こういう考えはどうですか」というものがあればコメント欄にぜひ。建設的な意見は大歓迎です。私はまだまだ成長したいんです。ですから教えてください。そのような学びを待っております。

さて、患難時代の前に時代順に起こる10の前兆を解説して来ましたが、次回からは、患難時代の前にどのタイミングで起こるのか明記されていない前兆を紹介したいと思います。いくつかあります。

その中で最大のものは**携拳**（けいきょ）です。キリストが空中までやって来て、クリスチャンたちを一瞬で引き上げてしまうという携拳。これについて、ご一緒に考えたいと思っています。

ご興味があれば、続けてこのチャンネルに合わせてください。

ずいぶん寒くなりました。私も喉がイガイガしております。皆さんも健康にご留意ください。

またこのチャンネルでお目にかかることを楽しみにしております。

よろしければ、チャンネル登録もお願いします。それでは皆さん、お元気で。さよなら！

☆使用した聖書は「聖書 新改訳 2017」です。